

システムライフサイクルのトータルサポートを実現する 「制御システム安定稼働サービス」

長期稼働を前提とした制御システムには適正な運用・保守体制が求められています。そこで日立は、お客さまの制御システム全体をワンストップで支援する「制御システム安定稼働サービス」を提供。日立グループが持つOT*1とITに関する技術・ナレッジを集結した独自の「サポートプラットフォーム」*2を基盤に、運用・保守業務の効率化、コスト最適化に貢献します。

※1 Operational Technology ※2 運用・保守作業の対応履歴や作業マニュアル、システム構成図面などをデータベースとして格納・蓄積し、お客さま自身や日立の技術者がいつでも閲覧・活用できる環境

制御システムの保守に多くの課題が顕在化

制御システムは、産業機器や鉄道、発電プラントといった産業・社会インフラ分野の設備の安定的な稼働を支える重要な基盤です。近年、制御システムの稼働現場では、設備保全者の高齢化により運用・保守に関するノウハウ伝承が急務となっているほか、電子部品の交換頻度の増加で、システムを長期に維持・保守するためのコスト増が社会的な重点課題となっています。また、IoT*3の進展にともない制御システムの高度化・複雑化も予想されており、障害発生時の対応には従来以上に専門的な技術と知見が必要になってきます。

これまで日立は、お客さまに納入した制御システムの保守を個々のシステムごとに実施し、トラブルが発生するたび、対応チームを編成して対処してきました。また、近年の社会的な重点課題にも対応可能な、より迅速で効率的な運用・保守体制も求められてきました。

※3 Internet of Things

お客さま目線で価値を創出する運用・保守サービス

そこで日立は、株式会社日立パワーソリューションズ(以下、日立パ

ワーソリューションズ)と株式会社日立システムズ(以下、日立システムズ)とともに、制御システムの運用・保守を24時間365日ワンストップでサポートする体制を新たに構築。さまざまな制御システムの開発・運用・保守に携わってきた制御プラットフォーム統括本部を中心に、日立グループが持つOTとITに関する技術・ナレッジを集結した独自のサポートプラットフォームを活用しながら、専門技術者がお客さまの制御システムの問題解決に対応します。これにより、障害発生時に迅速な対応が求められる制御システムにおいて、お客さまの大きな負担となってい

た運用・保守業務を効率化するとともに、障害復旧に関わるコスト削減とシステム安定稼働に貢献。今回は第一弾として、鉄鋼、火力発電および鉄道分野向けにサービスをメニュー化して提供し、他分野への適用を順次拡大していきます。

サービスの長は次のとおりです。

■24時間365日ワンストップのサポート体制

制御システムを構成するハードウェア/ソフトウェア/アプリケーションに関する各種トラブルや問い合わせを、ワンストップの統合窓口「日立制御システム

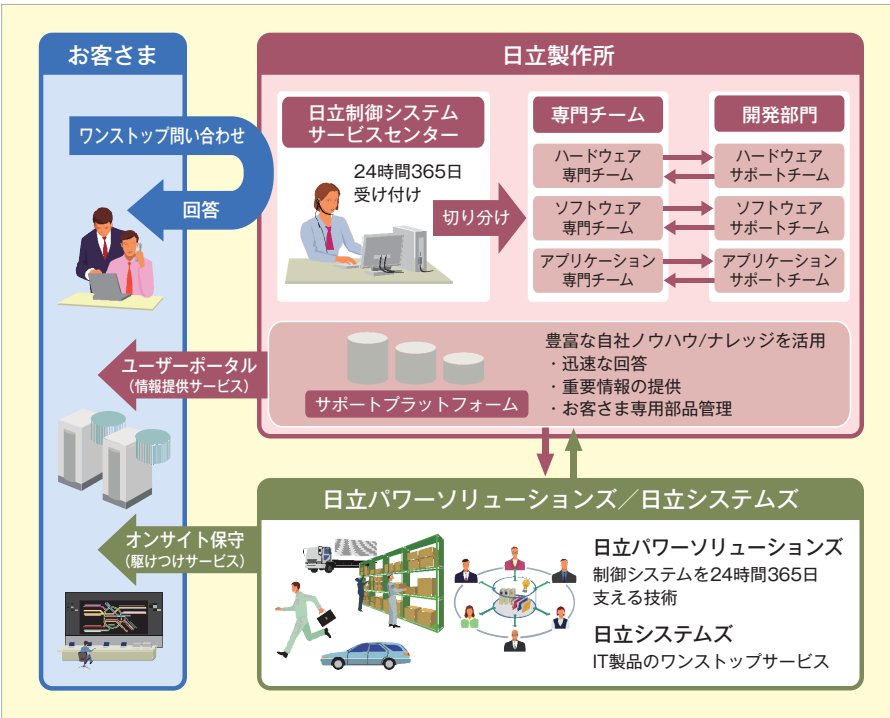


図1 「制御システム安定稼働サービス」の提供体制

サービスセンター」で24時間365日受け付け。制御システムで問題が発生した場合、各分野に精通する日立の専門チームがトラブルの状況や問い合わせ内容を踏まえて問題を的確に切り分け、障害箇所の特定から復旧、原因調査といった障害時の対応、今後の定期点検といった運用・予防保守などの支援をスピーディーに行います。

なお、オンサイト保守(駆けつけサービス)は日立パワーソリューションズと日立システムズの全国拠点を活用します。これにより、お客さまは安心してシステムを利用できるとともに、運用・保守業務の効率化を図ることができます(図1)。

■日立の技術/ナレッジを結集したサポートプラットフォーム

サポートプラットフォームは制御システムの運用・保守に関わるさまざまな技術情報や対応履歴を蓄積・共有できる環境です。運用・保守業務の対応履歴や作業マニュアル、システム構成図面、お客さま専用部品などをデータベースとして格納・蓄積し、ユーザーポータルを通じてお客さまがいつでも閲覧・活用できます。これにより、運用・保守に関するノウハウやナレッジの伝承を支援するほか、

システムを構成する各種部品の交換時期も把握でき、適切なタイミングでの部品交換が行えるようになります。

■お客さまの制御システムに適したメニューを提案

制御システム安定稼働サービスのメニューは、オンサイト保守や引き取り修理、要因調査報告書作成など、安定稼働を支えるための「問題解決の支援」と、定期点検、巡回点検自動化支援、安定稼働モニタリングレポートなどで効率的な運用・保守を支える「運用の支援」で構成されています。お客さまの制御システムに適したメニューを選択できるため、運用・保守コストの最適化に貢献します。

日立が考える制御システムライフサイクルのトータルサポートビジョン

今後も日立、日立パワーソリューションズ、日立システムズの3社は、AI※4技術の活用など制御システムにおける運用・保守の高度化を視野に入れ、サービスメニューの拡充やサービス品質の向上を図っていきます。また将来的には、日立製品だけでなく、他社の制御系システムや情報系システムも含めた、お客さまシステム全体のライフサイクルをコンサルティングや業務分析の面からもトータルに支援し、新たなシステム構築や事業継続性の向上、経営コストの最適化にも貢献していきます(図2)。

※4 Artificial Intelligence

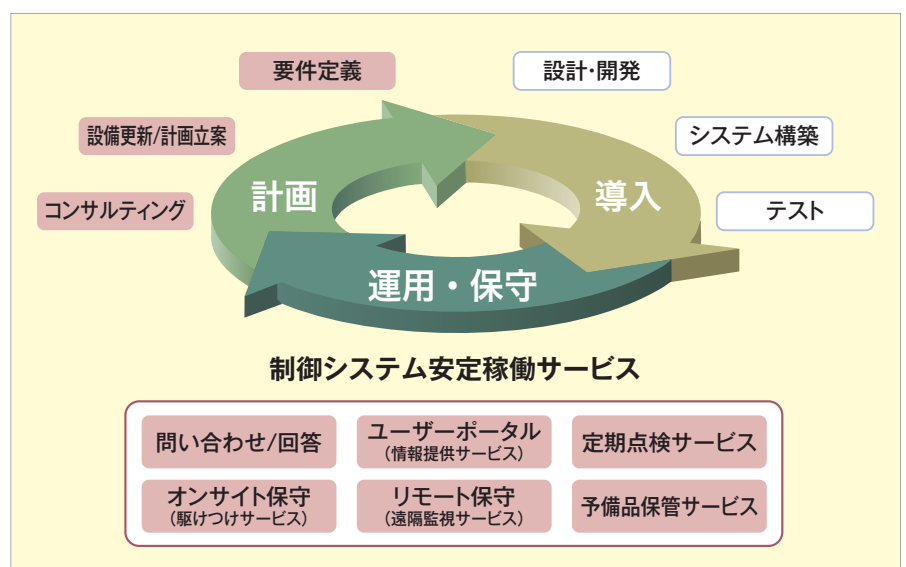


図2 日立が実現する制御システムのライフサイクルプラン

お問い合わせ先・情報提供サイト

(株)日立製作所 制御プラットフォーム統括本部
http://www.hitachi.co.jp/cs_support/